

Don't wait for
yesterday's news...


[ホームページ](#)
[ワールド](#)
[USA](#)
[ビジネス](#)
[スポーツ](#)
[サイエンス](#)
[エンタテインメント](#)
[こぼれ話](#)
[言語](#)



[asahi.com](#)
[天気](#)
[社会](#)
[スポーツ](#)
[ビジネス](#)
[暮らし](#)
[政治](#)
[国際](#)
[文化・芸能](#)
[ENGLISH](#)
[今日の朝刊](#)




サイエンス

木造住宅を建設、破壊実験へ 米地震対策プロジェクト

2006.07.23

Web posted at: 12:20 JST

- REUTERS

米ニューヨーク州バッファロー(ロイター)「壊すために家を建てる」—米技術者らが昨年から、大掛かりな実験に取り組んでいる。地震に強い住宅を研究するプロジェクトの一環で、数年後には日本の実験施設も利用する計画だ。

全米科学財団(NSF)が設立した「地震工学シミュレーションネットワーク(NEES)」は、94年にカリフォルニア州で起きたノースリッジ地震などの教訓に基づき、倒壊しにくい建物の構造などについて研究を進めている。同地震では、米国史上最悪とされる被害総額400億ドル(約4兆7000億円)のうち、木造建築物の損失が約5割を占めた。この点に注目して昨年新たにスタートしたのが、「NEESウッド」と呼ばれるプロジェクト。米地震研究の中心とされるバッファロー大の専門家らが、木造の実験用住宅を建設している。住宅の基礎部分には、地震の衝撃を吸収して熱に換える「ダンパー」という装置が組み込まれている。

住宅は2階建てで、広さ167平方メートル。大きな振動台の上に手作業で建設し、家具なども実際と同じように配置する予定だ。人工的に揺れを起こす実験は何回かに分けて実施され、11月にはノースリッジ地震と同じマグニチュード6.7の「地震」を起こして被害の大きさを調べる。「ダンパーがばねのように働いて、被害を最小限に抑えるはず」と、研究チームは説明する。09年には、研究の集大成として、兵庫県三木市にある世界最大規模の地震実験施設「E-ディフェンス」の振動台に6階建て前後の住宅を建て、破壊実験を行うという。

ダンパーを提供しているのは、ニューヨーク州に本社を持つテイラーデバイス。同社のダンパーはすでに、世界各地の橋や高層ビルなどに使われているが、これまで一般住宅への導入は進んでいなかった。ダグラス・テイラー最高経営責任者(CEO)によると、住宅にダンパーを設置する費用は、一戸当たり1万5000ドル(約175万円)前後になるという。

サイエンス

[記事一覧](#)

- [44人目の犠牲者か、H5N1型 インドネシア](#)
- [腎臓共有の4歳結合双子、分離手術に成功 米国](#)

